

運営委員会ニュース

2002年度 4

第3回運営委員会を以下開催いたします！

日時: 11月10日(日) 13:30 ~

場所: 府中グリーンプラザ

議題: (1) 各地域からの報告

(2) 事務局からの報告

対都交渉

第37回全国研究集会

(3) 第15回三多摩研究集会について

(4) 「日本の学童ほいく」誌について

(5) その他

国道20号線

ココ

(改札口より建物の中を歩いて行けます)

北口

八王子

府中駅

京王線 新宿

〒183 0056 府中市府中町1-1-1

042-360-3311 (代表)

第37回全国研究集会、45都道府県から4200名以上参加

10月19日、20日の両日、京都で開催された第37回全国研究集会では、毎年ではありませんが熱い熱い学習と交流が繰り広げられました。今回は、文化行事を冒頭に行いましたが、京都の1000名近い子どもたちの取り組みに対して、多くの参加者から「感動した」「思わず涙が出た」といった感想が寄せられました。

三多摩からは53名の参加があり、そのうち7名は分科会の世話人を、1名はレポーターを務め、研究集会の成功に貢献しました。全体会の行われた19日の夜には三多摩の交流会を持ち、西東京市の1年目の若い女性の指導員が2名参加してくれたこともあって、おおいに盛りあがりました。

研究集会に先立つ18日には、全国連協の運営委員会に続いて総会が開催されました。これまでの全国連協役員は、三多摩、東京都、埼玉、千葉、神奈川の5地域のみから選出していましたが、役員体制の充実ということで、愛知、京都、大阪、兵庫からも選出しました。三多摩連協からは、世良さん(再)と木田さん(再)を選出しました。また、編集委員に菊池さん(再)を選出しました。

第15回三多摩研究集会の全体会講師、河合貞子さんに決定！

来年2月2日(日) 府中グリーンプラザでの開催が決定している第15回三多摩研究集会。第2回運営委員会の決定に基づき依頼を進めた結果、全体会講師には、稲城市立第4小学校教諭の河合貞子さんが決定いたしました。河合貞子さんは、「日本の学童ほいく」誌の「教室の子どもたち」の連載を以前されていまして。また、第12回から三多摩研究集会の分科会の講師を務めていただき、参加者からは、毎回「いいお話を聞けてよかった。もっと多くの人に聞いてもらいたい話だ」という感想が多く寄せられてきました。学校完全5日制実施で、「学校現場は大変、教師も子どもも疲れきっている」という声をよく聞きますが、こうした状況を踏まえつつ、その中でもかがやく子どもたちのお話をたくさんしていただけたと思います。

分科会の準備も進んでいます。今回は前回より分科会を増やす方向で検討中です。前回より開催日が早いので、12月8日に予定している第4回運営委員会で申込書付きのチラシを配布する予定です。

10月2日、対都交渉

毎年行っている東京都福祉局子ども家庭部子育て推進課との交渉を、10月2日、都庁第一本庁舎で行いました。三多摩連協からは7名が出席、子育て推進課からは課長、係長、係員の3名が出席しました。

私たちの要望書に対する課長の答弁は、昨年同様、東京都は実施主体である区市町村の積極性を援助する立場なので、要綱にある最低限のこと以上の指導も調査はせず、補助も用途限定のものでなく包括的なものを重視していく、というものでした。東京都の役割と責任についてどう追及していくかが、今後の課題となりました。